

# 昭和の民俗と世相①

—三村幸一が写した大阪・兵庫—

大阪歴史博物館・関西大学なにわ大阪研究センター編 A5判／二六〇〇円  
文楽カメラマンとして知られた三村幸一が残した膨大な写真から、昭和二十年代以後の昔懐かしい大阪・兵庫を中心とした祭礼・風俗を魅せる。

# 昭和の民俗と世相②

—三村幸一が写した日本の風景—

大阪歴史博物館・関西大学なにわ大阪研究センター編 A5判／二八〇〇円  
大阪・兵庫以外の全国津々浦々の祭礼や生活の風景を写し出す。

## クチとオク

—住まいの民俗学的研究の一視座—

森 隆男著 A5判／八八〇〇円  
家屋のみならず集落全体の動線分析にも有効なクチーオクという概念を提唱し、住まいの民俗学の新たな視点を提示する。  
第十四回日本民俗建築学会竹内芳太郎賞受賞。

## 東北の民俗芸能と祭礼行事

菊地和博著 A5判／九八〇〇円

田植踊、山伏神樂・番樂、シシ踊り、祭礼行事等、多種多様な側面から、東北の民俗行事と祭礼を活写すると同時に、とりわけ震災後の共同体の衰退に警鐘を鳴らす。

## 野村純一著作集 全九巻

日本民俗学の泰斗の足跡をたどり、「語り」と「話」の世界を知悉した研究から、口承文芸学の未来を照らし出す。

- 第一巻 昔話伝承の研究（上）  
第二巻 昔話伝承の研究（下）  
第三巻 桃太郎と鬼  
第四巻 昔話の語りと語り手
- 七六〇〇円  
七六〇〇円  
七九〇〇円  
七九〇〇円

# 近世北日本の生活世界——北に向かう人びと——

菊池勇夫著 A5判／七八〇〇円

鷹、津波、善光寺信仰、義経伝説、南部屋と旧主飛騨屋、ラクスマントラ、通訳としての漂流民の子孫、『模地数里』や松浦武四郎の描く風俗、引継文書等、あらゆる側面から蝦夷地と北東北を描出す。

## 祭祀空間の伝統と機能

黒田一充著 A5判／一一〇〇〇円

氣鋭の著者が祭祀の原姿や祭祀空間の構造を鮮明に描き出し、日本の祭祀の歴史と民俗の新たな地平を示す。

## 近世旅行史の研究——信仰・観光の旅と旅先地域・温泉——

高橋陽一著 A5判／九八〇〇円

庶民の旅を封建的抑圧からの解放とする定型的な解釈を脱し、膨大な道中日記・紀行文から経路を分析し、信仰心を基底に抱く余暇活動を考え、一方歴史学的な温泉論を提起する。

## 南紀熊野の諸相〈古道・民俗・文化〉

杉中浩一郎著 A5判／八五〇〇円

古来人々の信仰を集め、多様な歴史と特異な自然環境をもつ熊野。古道・民俗・出身者・来訪者等、広範な話題を提供する。熊野古道・中辺路町出身の著者による画期的熊野百科事典である。

## 祖先祭祀の展開——日本民俗学の課題——

田中久夫著 A5判／一一〇〇〇円

祖先祭祀の風習は外来の文化であると結論づけ、日本文化を貫くものは何かという日本民俗学の課題への回答を示す。

清文堂

〒542-0082 大阪市中央区島之内2-8-5

TEL 06 (6211) 6265 FAX 06 (6211) 6492

http://www.seibundo-pb.co.jp メール: seibundo@triton.ocn.ne.jp (価格は税別)